

令和7年度 主な事業一覧（企業版ふるさと納税活用事業） 【令和8年1月13日更新】

一覧の事業に寄附を希望される場合は、以下へご連絡ください。  
【ご連絡先】総務局 企画部 企画課（企業版ふるさと納税担当）  
電話：052-972-2214 E-mail：somu-kikaku@somu.city.nagoya.lg.jp

(凡例)

事業 番号	事業名		
	事業概要	参考リンク	事業内容に関する問い合わせ先

1	学生タウンなごやの推進		
	「学生が学び育ち、躍動し、集まるまち・なごや」の実現に向け、本市と学生が連携して社会課題解決に取り組むプログラムや、ポータルサイト「N-chan」を通じた学生への本市の魅力発信等を実施しています。 また、支援したい市内の大学を指定してご寄附いただくことで、指定先の大学が実施する地域貢献事業に対してご支援いただけます。	<a href="#">学生タウンなごやポータルサイト「N-chan」</a>	総務局 総合調整部 総合調整課 電話：052-972-2217 E-mail： gakuseitown@somu.city.nagoya.lg.jp
2	公民連携の推進		
	民間のノウハウ等を市民サービスの向上に繋げるため、民間からの提案を一元的に受け付ける窓口の運営や公民連携への理解向上を目的としたフォーラムの開催など、公民連携の推進に向けた取組みを実施しています。	<a href="#">名古屋市公民連携ポータルサイト</a>	総務局 総合調整部 総合調整課 電話：052-972-2215 E-mail： nagoya-frontier@somu.city.nagoya.lg.jp
3	アジア・アジアパラ競技大会の開催		
	アジア・アジアパラ競技大会の開催が、スポーツの振興や交流人口の拡大、国際交流の促進、共生社会の実現、国際競争力の強化など、本市にとってより効果的なものとなるよう、開催に向けた準備を進めます。	<a href="#">アジア・アジアパラ競技大会について</a>	総務局 アジア・アジアパラ競技大会推進部 アジア・アジアパラ競技大会推進課 電話：052-972-2231 E-mail：a2231@somu.city.nagoya.lg.jp
4	トップスポーツチーム活動支援事業寄附金		
	名古屋市を拠点に数多くのトップスポーツチームが活動しており、市と連携してスポーツ振興や地域活性化、都市魅力の向上に寄与する様々な取り組みを行っています。 「トップスポーツチーム活動支援事業寄附金」では、寄附を活用してトップスポーツチーム等の地域活性化活動への補助や市のスポーツ振興事業に取り組むなど、これまで以上にトップスポーツチームとともにスポーツの力で名古屋市を盛り上げていきます。	<a href="#">トップスポーツチーム活動支援事業寄附金サイト</a>	スポーツ市民局スポーツ戦略課 電話：052-972-3294 E-mail：a3294@sportsshimin.city.nagoya.lg.jp

5	デザイン活用によるサステナブルビジネス展開支援事業		
	中小企業の競争力強化を図るため、デザインを活用し、SDG s の推進につながるサステナブルビジネス展開を支援します。	<u>サステーションナゴヤ</u>	経済局 産業労働部 産業企画課 電話：052-972-2412 E-mail：a2412@keizai.city.nagoya.lg.jp
6	シドニー市姉妹都市提携 45 周年記念事業及びトリノ市姉妹都市提携 20 周年記念事業		
	名古屋市はシドニー市と姉妹都市提携 45 周年、そしてトリノ市と姉妹都市提携 20 周年を迎えます。この機会に現地にて名古屋の観光・産業・文化等を広く発信するとともに、両市のさらなる友好交流の発展に向けた記念事業に取り組みます。	—	観光文化交流局 観光交流部 国際交流課 電話：052-972-3063 E-mail：a3061@kankobunkakoryu.city.nagoya.lg.jp
7	次世代に向けた文化体験提供プロジェクト		
	本市発のスタートアップ企業と連携し、次世代を担う子どもたちに向けて多種多様な文化体験機会を無償で提供する取り組みを推進します。 文化体験の提供については、オーケストラや舞台芸術の公演など既存事業のチケットを無償提供する取り組みに加え、ご寄附いただける企業の皆様との共創により新たな事業を企画・実施し、子どもたちを招待していく取り組みを進めていきます。 ※共創事業の企画・実施については、一定額以上のご寄附をいただける場合のみ対応いたしますので、詳細は担当部署にお問い合わせください。	<u>次世代に向けた文化体験提供プロジェクトの推進</u>	観光文化交流局 文化歴史まちづくり部 文化芸術推進課 電話：052-972-3172 E-mail：a3172kankobunkakoryu@city.nagoya.lg.jp
8	子どもの貧困対策		
	すべての子どもたちが夢と希望を持って成長していけるよう、子ども食堂の開設助成や普及啓発、ひとり親家庭等の中学生を対象とした学習支援事業をはじめとした取り組みを実施しています。	<u>子どもの貧困対策寄附金</u>	子ども青少年局 子ども未来企画部 子ども未来企画課 電話：052-972-3199 E-mail：a3199@kodomoseishonen.city.nagoya.lg.jp
9	カーボンニュートラル、ネイチャーポジティブ、サーキュラーエコノミーの推進		
	「パートナーシップで創る 快適な都市環境と自然が調和したまち」の実現に向けて、カーボンニュートラル、ネイチャーポジティブ、サーキュラーエコノミーなどを推進する事業を実施します。 【具体的な実施事業例】 ・ネイチャーポジティブ推進事業 ・循環経済への移行に向けた資源循環に関する市民への啓発事業 ・ラムサール条約登録湿地「藤前干潟」の保全活用推進事業 など	<u>環境保全</u>	環境局環境企画部環境企画課 電話：052-972-2661 E-mail：a2661@kankyokyoku.city.nagoya.lg.jp

10	ガイドウェイバス志段味線への自動運転技術導入検討		
	ガイドウェイバス志段味線（愛称:ゆとりーとライン）において、ガイドウェイバスシステムに代わる自動運転技術を活用した新たなシステムの導入を目指しています。	<u>ガイドウェイバス志段味線（ゆとりーとライン）への自動運転技術の導入検討</u>	住宅都市局 都市計画部 交通事業推進課 電話：052-972-2730 E-mail：a2771@jutakutoshi.city.nagoya.lg.jp
11	新たな路面公共交通システムSRTの導入		
	新たな路面公共交通システムSRTは、名古屋都心部の賑わいや回遊性の向上、また公共交通・歩行者中心のウォークアブルな空間形成を目指し、その導入の準備を進めています。	<u>新たな路面公共交通システムSRTの導入に向けてSRTのX（旧：Twitter）</u>	住宅都市局 都市計画部 交通事業推進課 電話：052-972-2744 E-mail：a2744@jutakutoshi.city.nagoya.lg.jp
12	東山動植物園再生整備事業		
	東山動植物園再生プラン新基本計画に基づく園内施設の整備等を実施します。	<u>東山動植物園公式WEBサイト（再生プランのページ）</u>	緑政土木局 東山総合公園 電話：052-782-2111 E-mail： higashiyama@ryokuseidoboku.city.nagoya.lg.jp
13	就学奨励の推進		
	教育機会の確保を図り、子ども達の学びを経済的に支援するため、名古屋市独自の奨励制度として、「高等学校給付型奨学金」や「高等学校等入学支援金」等の各種の奨学金事業を実施しています。頂いた寄附は各種奨励制度の事業運営費用として使用させていただきます。	<u>名古屋市奨学金（高等学校給付型奨学金）</u> <u>名古屋市高等学校等入学支援金</u> <u>なごや就学奨励寄附金サイト</u>	教育委員会事務局 教育支援部 学事課 電話：052-972-3385 E-mail：a3217@kyoiku.city.nagoya.lg.jp
14	なごや学校応援寄附金		
	市立学校における教育活動や子どもたちの教育環境の充実への寄附を募集しています。出身校や応援したい市立小・中学校、特別支援学校を指定して寄付をすることができます。寄附いただいた翌年度以降に、原則として寄附額の7割を指定された学校の運営予算として活用し、残りを全校の教育活動等の支援に活用します。	<u>なごや学校応援寄附金サイト</u>	教育委員会事務局 教育支援部 学事課 電話：052-972-3215 E-mail：a3215@kyoiku.city.nagoya.lg.jp

15	木曽三川流域の水環境保全を目的とした流域連携事業		
	名古屋市の水道の水源である、木曽三川の豊かな水環境を守ることを目的に、木曽三川流域の自治体が連携して、様々な流域連携事業に取り組みます。	<a href="#">木曽三川流域自治体連携会議</a> <a href="#">公式ウェブサイト</a>	上下水道局 企画経理部 連携推進課 電話：052-972-3720 E-mail：renkei@jogesuido.city.nagoya.lg.jp